

中期選抜学力検査

検査 1

国語

解答上の注意

- 1 「始め」の指示があるまで、問題を見てはいけません。
- 2 問題は、この冊子の中の1〜4ページにあります。
- 3 答案用紙には、受付番号を記入しなさい。氏名を書いてはいけません。
- 4 答案用紙の答の欄に答えを記入しなさい。採点欄に記入してはいけません。
- 5 答えを記入するときは、それぞれの問題に示してある【答の番号】と、答案用紙の【答の番号】とが一致するように注意しなさい。
- 6 答えを記号で選ぶときは、答案用紙の答の欄の当てはまる記号を○で囲みなさい。答えを訂正するときは、もとの○をきれいに消すか、それに×をつけなさい。
- 7 答えを記述するときは、丁寧に書きなさい。
- 8 答えの書き方について、次の解答例を見て間違いのないようにしなさい。

解答例

一 火曜日の翌日は何曜日か、漢字一字で書け。……………答の番号【1】

二 次の問い(1)・(2)に答えよ。

(1) 北と反対の方角として最も適当なもの、次の(ア)〜(ウ)から一つ選べ。
……………答の番号【2】

(ア) 東 (イ) 西 (ウ) 南

(2) 奇数を、次の(ア)〜(オ)からすべて選べ。……………答の番号【3】

(ア) 1 (イ) 2 (ウ) 3
(エ) 4 (オ) 5

二		一	問題番号
(2)	(1)		答の番号
【3】	【2】	【1】	答の欄
ア イ ウ エ オ	ア イ ウ	水 曜日	採点欄
【3】	【2】	【1】	

検査	
1	
受付番号	
1	23456
得点	

「字数制限がある場合は、句読点や符号なども一字に数える。」

次の文章は、「耳囊」の一節である。注を参考にしてこれを読み、問い(1)～(4)に答えよ。(12点)

① 為家卿は俊成の孫、定家の子成りしが、壮年の頃数多歌よみ給ひしに父定家、「かくはあらじ」とて、幾度見給へども称誉もなくして過しが、我心にも、「詠得たる」と思わざれば、「歌は詠まじ」とて述懐ありしを、慈鎮聞て、「父祖の業を捨給はんは本意なし。よく味ひ読なば其道も得給はん」と異見有りし故、夫より寝食を忘れて此道を修行なし、五日の内に「まで詠れしを、慈鎮・西行評して点なせしを、千首の家の集として今も好人のとりなやむなり。物は精心に寄りて其業を成就なすと、人の語りぬ。」

注 (岩波文庫『耳囊』による)

- ① 為家卿 藤原為家
- ② 俊成 藤原俊成
- ③ 定家 藤原定家
- ④ 慈鎮 僧、歌人、慈円
- ⑤ 西行 僧、歌人
- ⑥ 点なせし 添削したもの
- ⑦ 家の集 個人の和歌を集めた歌集
- ⑧ 好人のとりなやむ 風流な人たちが取り扱う

(1) 本文中の「歌は詠まじ」とて述懐ありし から読み取れる心境について説明したものとして最も適当なものを、次の(ア)～(エ) から一つ選べ。

【1】

(ア) 若い頃には数多くの和歌を詠んだが、為家の方がすばらしい和歌を詠むようになったので、もう自分で和歌を詠むのはやめようという定家の気持ち。
(イ) 為家が詠む和歌は良いものではなく、これから上達するようにも思えないので、もう為家に和歌を詠ませるのはやめようという定家の気持ち。

(ウ) いくつ和歌を詠んでも父に評価されず、自分でもうまく詠めたと考える和歌ができないため、二度と和歌は詠まないでおこうという為家の気持ち。
(エ) 何度も和歌を詠もうとしたが、一度も詠むことができず、父にも認められないため、もう和歌を詠もうとするのはやめようという為家の気持ち。

(2) 本文中の「捨給はんは本意なし」の解釈として最も適当なものを、次の(ア)～(エ) から一つ選べ。

【2】

- (ア) お捨てになるようなら残念なことです
- (イ) お捨てになるのがよいというのは本心ではありません
- (ウ) お捨てになるだろうというのは本当ではありません
- (エ) お捨てにならないのでは意味がありません

(3) 本文中の「」に入る最も適当な表現を、本文中から漢字二字で抜き出して書け。 【3】

(4) 次の会話文は、本文について、太郎さんと花子さんが話し合ったものの一部である。注を参考にしてこれを読み、後の問い(1)～(3)に答えよ。

太郎さん 俊成も定家も有名な歌人だよ。歌人の家系に生まれたから、為家にとっては和歌を詠むことが

花子さん 慈鎮も歌人として有名で、「おほけなくうき世の民におほふかなわがたつ袖に墨染の袖」という和歌が小倉百人一首に入っているよ。その小倉百人一首をえらんだのは定家だし、為家のまわりには優れた歌人たちが大勢いたんだね。

太郎さん 優れた歌人たちのなかで、為家は

花子さん 「物は精心に寄りて其業を成就なす」と言われたのもわかるね。為家がどんな和歌を詠んだのか、興味があるよ。

注 ○おほけなく 慎みもなく ○うき世 二つらい世の中 ○わがたつ袖に墨染の袖 比叡山に住み始めた私の僧衣の袖を

(1) 「」に入る最も適当な表現を、本文中から四字で抜き出して書け。 【4】

(2) うき世の民におほふかな は歴史的仮名遣いで書かれている。この平仮名の部分をすべて現代仮名遣いに直して、平仮名で書け。 【5】

(3) 「」に入る最も適当なものを、次の(ア)～(エ) から一つ選べ。 【6】

(ア) 父である定家だけに厳しく批評されたけれど、それから必死に和歌の道を行なったから、最後には定家も評価するほどの歌人になったんだね

(イ) 自分の和歌に自信が持てなかったけれど、慈鎮が自分の和歌を評価してくれた言葉に自信を得て、詠んだ和歌が歌集になるほど努力したんだね

(ウ) 自分の和歌が認められずに和歌の道を諦めようとしたけれど、慈鎮が励ましてくれたことで、歌集が評価される歌人になるほど努力したんだね

(エ) 定家や慈鎮に良い影響を受けながら常に努力して、若い頃からすばらしい和歌ばかり詠んでいたから、それが歌集として評判になったんだね

【裏へつづく】

人文学という学問分野は、人間の生の営みの総体を対象とする幅広く、そして奥深い世界だ。人間があつまって、それぞれの場所できりあげられる社会生活の知恵の体系を文化といってもよいが、その文化の多様性は、私たちの想像を絶するほどバラエティーに富んでいる。一人前の大人とは誰か、男と女はどこが違うのか、生き甲斐やシアワセとは何か、という人間の実存にかかわる大問題から、異なった意見をどのように調整するのか、人を傷つけたらどのような償うのか、といった社会を成り立たせるための技法に関するものまで、人類文化の多様性には目をみはるものがある。

この文化の多様性こそは、長い間、私たちの好奇心を刺激してきた。実際、異文化にふれあうときの、はらはらどきどきした感触は、誰もが経験したことがあるだろう。自分と異なったものに出会うとき、人は素直に驚き感動するかもしれないし、羨ましさや妬ましさを感じたり、蔑みや嫌悪の感情を抱いたりすることもある。これは「自然」な感情だ。ただその感情にとどまるだけでは、通り一遍の旅行者の感想と変わりはない。もう一步すすんで、これらの「異質」さを理解しようというのが、人文学の挑戦になる。

ではこの異文化の多様性を、把握したり理解したりするにはどうしたらよいのだろうか。もちろん、その社会で用いられる文字で書かれた記録を解読したり、その社会の自然環境を精密に測定・分析したりすることも方法の一つである。しかし、人文学にはもう一つの方法がある。それがフィールドワークという方法だ。それは、直接その異世界に入り込み、その社会の人々が食べるものを食べ、彼らに参加する行事に加わり、ともに暮らしを営むなかで、自分の五感をフルに活用して、 、言ってみれば八方破れなやり方である。もちろんこれには、科学的ではないとか、客観性に欠けるといふ非難はつきものだった。だが、知らず知らずに自文化の方法や基準をもとにして「理解」した気になりがちな私たちが、想像を超える異文化の多様性にチャレンジするためには、このいっけん、めっちゃくちゃな方法も結構有効なのである。はじめは「無駄」だとか「無意味」と思われていたものが、そのなかで暮らしはじめると、じつに「意味」深く「便利」なものであることに気づく。私たちが自明のものとしていた世界とは、まったく別のシステムで動いている社会を理解するには、自分自身をまるごとそこに投げ入れるフィールドワークという方法は役にたつものなのだ。こうして私たちは、異文化理解という魅力的な世界の入り口にたつことができるようになった。

しかしさらに考えてみると、ことはそうかんたんではない。なぜなら、こうした異文化の多様性は、じつは、強力な一つの基準をもとに序列化され優劣化されていることに気づくからだ。それは人文学そのものも持っているある種のイデオ

【下へくく】

ロギーと深く関わっている。つまり、文字を持ち、過去を文書で記録している社会は、進んだ優れた文明世界であり、文字を持たず、過去の文書記録を持たない社会は、遅れた未開な世界であるという信念が、人文学の当然の前提として成立しており、それを基準にして、多様な異文化を単純な優劣軸上に位置づけてきた歴史が指摘できるのである。たとえば伝統的に文字を持たなかったアフリカ社会は、この優劣軸からすれば、もっとも遅れた社会に属するがゆえに、人文学の対象からははずされてしまった。文字記録がないところに、歴史や文学、哲学は成立しないと断定されてきたからだ。へー

たしかに文字に書かれたものをもとにして、実証的な歴史学は成立し、文字によって、人間の本性を描く文学作品が形になり、文字を媒介にして哲学は人間とは何かを語ることができるようになった。しかし、ここで確認しておかなければならないのは、文字を持たない社会においても、当然、人々は日々懸命に生を営んできたという事実である。へ2) 付言すれば、アフリカにもバムン(カメルーン)やドゴン(マリ)のように文字を発明した社会もあるし、イスラムとの接触によって一千年以上も前に文字は流入してきた。へ3) ということは、アフリカ人は文字を知らなかったのではなく、文字使用を選択しなかったのである。へ4) アフリカ人が選び取った無文字社会にも、過去は存在し、歴史は存在する。これらの社会にも人間の喜怒哀楽があり、それを表現する文学作品がある。そしてこれらの社会にも、人とはそもそも何であり、どのような生が望ましいかについての倫理や哲学があった。吟遊詩人が詠じる壮大な歴史叙事詩は、そのまますぐれた文学となるし、十世代前におきた事件を克明に語り伝える語り部は、そのまま村の歴史家だった。さらに太鼓のリズムと強弱の拍子に過去の記録を精密に記録することすら行われた。あるいは、異なった文化慣習をもつ多様な小集団を、一つの地域社会のなかで共生させていく知恵は、複雑で巧妙な生活思想の反映でもあった。すなわち、未開のレットルを貼られ人文学のメインストリームから排除された無文字社会にも、文字以外の媒体(人間の身体や声、太鼓の音など)を駆使して、歴史や文学や哲学は育まれ発展していったのである。

(松田素二「知のたのしみ 学による……一部省略がある」)

注

- バラエティー 多様性
- 八方破れ 隙だらけで備えないこと
- 付言 付け加えて言うこと
- カメルーン 国名
- マリ 国名
- 叙詩 過去の出来事や英雄の功績について物語る韻文
- レットルを貼られ 一方的に評価や格付けをされる
- メインストリーム 主流
- フルに 十分に
- イデオロギー 思想傾向
- バムン 民族の名前
- ドゴン 民族の名前
- 吟遊詩人 各地を訪れて詩をうたった者

(1) 本文中の シアワセ の片仮名の部分を漢字一字で書け。…………… 答の番号【7】

(2) 本文中の 妬ましき の漢字の部分の読みを平仮名で書け。…………… 答の番号【8】

(3) 本文中の 人文学の挑戦 について説明したものとして最も適当なものを、次の (ア)～(エ) から一つ選べ。…………… 答の番号【9】

(ア) 異文化にふれて好感や嫌悪感を持つだけでなく、異文化について学習や評価をすることにより、感情が変化する理由を明確にしようとする。

(イ) 異文化にふれることで生まれた感情に基づいて、異文化について想像をめぐらせることにより、多様な異文化を把握し理解しようとする。

(ウ) 異文化にふれた経験から生まれる探究心をもとに、異文化について記録し考察をすることで、私たちが抱く感情の特異性を認識しようとする。

(エ) 異文化にふれてさまざまな感情を抱くだけでなく、異文化について分析や調査をすることで、異文化の多様性を把握し理解しようとする。

(4) 本文中の に入る表現として最も適当なものを、次の (ア)～(エ) から一つ選べ。…………… 答の番号【10】

(ア) 自然環境の問題をまるごと解決しようとする

(イ) 人間活動の総体をまるごと理解しようとする

(ウ) 科学的な方法をまるごと否定しようとする

(エ) 学問的な意味をまるごと変更しようとする

(5) 本文中の 無意味 は、「意味がない」ということを、漢字三字の熟語で言い換えたものである。次の (ア)～(エ) を、それぞれ波線部 (~~~~) の漢字を用いて漢字三字の熟語に言い換えるとき、「無」で始まる熟語に言い換えられるものとして最も適当なものを一つ選べ。…………… 答の番号【11】

(ア) 一致していない

(イ) 体験していない

(ウ) 関心がない

(エ) 常識がない

(6) 本文中の として私たちは、異文化理解という魅力的な世界の入り口にたつことができるようになった について、筆者がこのように述べる理由を説明したものとして最も適当なものを、下段の (ア)～(エ) から一つ選べ。…………… 答の番号【12】

(ア) フィールドワークを通して、異文化の生活そのものを直接体験することで、自文化の方法や基準で捉えては気づくことができなかった、異文化の慣習の意味や利便性を理解できるようになってきたから。

(イ) フィールドワークを通して、異文化の生活そのものを直接体験することで、科学的な記録や分析によって肯定されていた、異文化の優劣や歴史を再発見できるようになってきたから。

(ウ) フィールドワークという、非科学的にも思われる方法で異文化を体験することによって、無駄や無意味だと思われていた自文化の生活が、意味深く便利なものであると自覚できるようになってきたから。

(エ) フィールドワークという、非科学的にも思われる方法で異文化を体験することによって、自文化とは異なるシステムで動いている社会が、異文化であると初めて認識できるようになってきたから。

(7) 次の文は、本文中の 多様な異文化を単純な優劣軸上に位置づけてきた について説明したものである。①～④ に入る言葉として、最も適当なもの、後の A～D からそれぞれ一つずつ選び、記号で書け。ただし、A～D のすべてを必ず用いること。…………… 答の番号【13】

独自の文化を持つさまざまな社会の ① について、文化の多様性を ② せず、文字記録の ③ を基準に ④ してきたということ。

- A 判断 B 有無 C 優劣 D 考慮

(8) 本文中には次の一文が抜けている。この一文は本文中の へ1～へ4 のどこに入るか、最も適当な箇所を示す番号を一つ選べ。…………… 答の番号【14】

しかしアフリカ社会において文字が使用されることはなかった。

(9) 本文中の と同じ意味・用法で が用いられているものを、次の (ア)～(エ) から一つ選べ。…………… 答の番号【15】

(ア) 兄から借りた本は、作者の 実体験をもとに書かれたものだ。

(イ) 妹は、今にも雨の降りそうな空を不安そうに見上げた。

(ウ) この歌を聞くと、いつも私はある情景を思い浮かべる。

(エ) 友人から、彼女は文章を書くのが得意だと聞いた。

(10) 本文中の「克明」の意味として最も適当なものを、次のI群(ア)～(エ)から一つ選べ。また、本文中の「駈使」の意味として最も適当なものを、後のII群(カ)～(ケ)から一つ選べ。……………答の番号【16】

I群 (ア) こまかく丹念に (イ) 口調を変えずに

(ウ) わかりやすく丁寧に (エ) 雰囲気をごこなくせずに

II群 (カ) 害になるものを取り除いて (キ) 思い通りに使いこなして

(ク) 無駄を省いて (ケ) 選んで使って

(11) 本文に書かれている内容と一致している文として適当なものを、次の(ア)～(カ)から二つ選べ。……………答の番号【17】

(ア) 人文学の主な研究対象は、人間の実存に関する問題である。

(イ) フィールドワークは、非科学的であり主観的であると非難されてきた。

(ウ) 異文化の多様性は、文学作品をもとにして序列化されてきた。

(エ) 文字の有無が、その文化における歴史や哲学の有無を表すとはいえない。

(オ) アフリカでは、一度も文字が使用されたり発明されたりしたことはない。

(カ) 文字で記録されていない出来事や詩は、人文学の対象にならない。

(12) 良太さんと礼香さんのクラスでは、本文を学習して話し合いをした後、ポスターセッションをすることになった。次の会話文は、良太さんと礼香さんが本文について話し合ったものの一部である。これを読み、下段の問①～③に答えよ。

良太さん 「太鼓のリズムと強弱の拍子に過去の記録を精密に記録する」ことができるんだね。すごく驚いたよ。

礼香さん 本当だね。音が、筆者の述べている「X」の一つだということがよくわかる話だね。アフリカの歴史や文学は、音楽や口伝えによって、後世へと伝えられてきたんだね。

良太さん 文学や歴史の他にも、「異なった文化慣習をもつ多様な小集団を、一つの地域社会のなかで共生させていく知恵」は、調べてみたいアフリカの文化だな。筆者が、文化は「Y」とも言えると述べているから、アフリカの文化についてよくわかる例だと思っんだ。

礼香さん 私は、改めて日本の文化について興味があったよ。だから今回のポスターセッションでは、日本の文化をテーマにするよ。

① X に入る最も適当な表現を、本文中から七字で抜き出して書け。……………答の番号【18】

② Y に入る最も適当な表現を、本文中から三十三字で抜き出し、初めと終わりの三字を書け。……………答の番号【19】

③ ポスターセッション について述べた文として適当でないものを、次のI群(ア)～(エ)から一つ選べ。また、礼香さんは自分の名前を毛筆で書くことにした。「礼」と同じ偏の漢字を行書で書いたものとして最も適当なものを、後のII群(カ)～(ケ)から一つ選べ。……………答の番号【20】

I群 (ア) 要点や調べたことをまとめた掲示物をもとに、説明や意見交流を行う。

(イ) 対立する二者が最終的な意見を述べた後、審判・聴衆が判定をする。

(ウ) 準備の段階で、予想される質問とその答えをメモに書いておく。

(エ) 発表の前に予告を行い、発表者が発表内容を簡潔に紹介する。

(カ) 新 (キ) 折 (ク) 折 (ケ) 祈

検査1 国語答案用紙

二													一						問題番号		
(12)			(11)	(10)	(9)	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	(4)			(3)	(2)		(1)	答の番号
㊦	㊧	㊨												㊦	㊧	㊨					
【20】	【19】	【18】	【17】	【16】	【15】	【14】	【13】	【12】	【11】	【10】	【9】	【8】	【7】	【6】	【5】	【4】	【3】	【2】	【1】		
I				I			①														
ア			ア	ア	ア	ㄱ		ア	ア	ア	ア			ア				ア	ア		
イ			イ	イ	イ	ㄴ	②	イ	イ	イ	イ			イ	世			イ	イ		
ウ			ウ	ウ	ウ	ㄷ	③	ウ	ウ	ウ	ウ		ま	ウ				ウ	ウ		
エ	ㄹ		エ	II	ウ	ㄹ	④	エ	エ	エ	エ		し	エ				エ	エ		
カ			カ	カ	エ	ㄷ							さ								
キ			キ	キ	オ	ㄷ															
ク			ク	ク	カ	ㄷ															
ケ			ケ	ケ		ㄷ															
【20】	【19】	【18】	【17】	【16】	【15】	【14】	【13】	【12】	【11】	【10】	【9】	【8】	【7】	【6】	【5】	【4】	【3】	【2】	【1】		

検 査	
1	
受 付 番 号	
得 点	

採点欄

検査1 国語 正答表

二													一						問題番号												
(12)			(11)	(10)	(9)	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	(4)			(3)	(2)		(1)											
㊦	㊧	㊨												㊦	㊧	㊨					(3)	(2)	(1)								
【20】	【19】	【18】	【17】	【16】	【15】	【14】	【13】	【12】	【11】	【10】	【9】	【8】	【7】	【6】	【5】	【4】	【3】	【2】	【1】	番号の											
I	㊩ 人間が の体系	㊪ 文字以外 の媒体	㊫	I	㊬	㊭	①	㊮	㊯	㊰	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	答										
㊫				㊮			㊱															㊳	㊴	㊶	㊸	㊺	㊼	㊽	㊾	㊿	の
㊬				㊯			㊲															㊴	㊷	㊹	㊻	㊽	㊿	欄			
【20】	【19】	【18】	【17】	【16】	【15】	【14】	【13】	【12】	【11】	【10】	【9】	【8】	【7】	【6】	【5】	【4】	【3】	【2】	【1】	完全解答	備考欄										
(各1) 2	2	2	(各1) 2	(各1) 2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	完全解答	配点										